GW後の子どもの感染拡大を抑制する取組について

期　間：５月13日（金）～26日（木）

○　沖縄県では、GW以降過去最多の陽性者数が記録され、年代別で最も多いのは10代となっている。
○　子どもを守ることが、子どもから重症化リスクの高い高齢者への感染を防ぐことにも繋がる。
○　５月末までに一定程度感染を抑え込ことができるよう、重点的に２週間（５／26まで）は子ども、保護者、関係者が協力して対策を実施していただきたい。
○　学校や経済界、マスコミ等を通じて子どもを守るための対策・呼びかけを周知願いたい。

子どもを守るための対策・呼びかけ（６つの場面）

①登校時

○　登校前に健康状態をチェックし、有症状時には登校を控える。

②教室・屋内では

○　自宅以外の屋内ではマスクを着用する。
○　風通しの悪いところでは長時間の会話を避ける。

③部活では

○　部室など室内ではこまめに換気し、マスクを着用する。
○　着替える際は順番を決めるなど部室で密にならない。
○　練習はいつものメンバーで行い、他校との練習試合は延期する。
（ただし抗原キットで陰性確認すれば可）

④学童・塾では

○　換気を徹底する。
○　マスク着用、黙食など学校の教室に準じた対策を実施する。

⑤下校・帰宅時

○　学校や部活、塾が終わったらまっすぐ帰宅し、多人数での飲食はしない。

⑥自宅では

○　友達と家では集まらない。
○　同居家族も感染リスクの高い行動はしない。
○　療養に備えて市販薬、スポーツ飲料等の準備をする。